

特 許 協 力 条 約

PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

REC'D 10 SEP 2004

WIPO

PCT

出願人又は代理人 の書類記号 OPA2302PC	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JPO3/11677	国際出願日 (日.月.年) 12.09.2003	優先日 (日.月.年) 20.09.2002
国際特許分類 (IPC) Int. Cl. B28B13/02, B28C7/16		
出願人 (氏名又は名称) 吉野石膏株式会社		

- この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。
法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。
- この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。
- この報告には次の附属物件も添付されている。
 - ☒ 附属書類は全部で 2 ページである。
 - ☒ 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)
 - ☐ 第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙
 - ☐ 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。 (実施細則第802号参照)

4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

- ☒ 第I欄 国際予備審査報告の基礎
- ☐ 第II欄 優先権
- ☐ 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- ☐ 第IV欄 発明の単一性の欠如
- ☒ 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- ☐ 第VI欄 ある種の引用文献
- ☐ 第VII欄 国際出願の不備
- ☒ 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 22.03.2004	国際予備審査報告を作成した日 19.08.2004	
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 村守 宏文	4T 9729
電話番号 03-3581-1101 内線 6791		

第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

☐ この報告は、_____ 語による翻訳文を基礎とした。

それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

☐ PCT規則12.3及び23.1(b)という国際調査

☐ PCT規則12.4という国際公開

☐ PCT規則55.2又は55.3という国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書

第 1-25 _____ ページ、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ ページ*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☒ 請求の範囲

第 2-16 _____ 項、出願時に提出されたもの

第 _____ 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの

第 1 _____ 項*、06.08.2004 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ 項*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☒ 図面

第 1-12 _____ ~~ページ~~図、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ/図*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ ページ/図*、_____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☐ 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 _____ ページ

☐ 請求の範囲 第 _____ 項

☐ 図面 第 _____ ページ/図

☐ 配列表(具体的に記載すること) _____

☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) _____

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c))

☐ 明細書 第 _____ ページ

☐ 請求の範囲 第 _____ 項

☐ 図面 第 _____ ページ/図

☐ 配列表(具体的に記載すること) _____

☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) _____

* 4. に該当する場合、その用紙に“superseded”と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲	1-16	有 無
	請求の範囲		
進歩性 (IS)	請求の範囲	1-16	有 無
	請求の範囲		
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲	1-16	有 無
	請求の範囲		

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

文献1: JP 7-503910 A (バブコックーベアー エス ハー アクチ
エンゲゼルシャフト フォールマールス ビュッナー-シルデーハー
ス アクチエンゲゼルシャフト) 1995. 04. 27,
第8頁左上欄第1行-右上欄第3行, 第2図
& CA 2116132 A1, 第21頁, 第2図
& WO 93/03899 A1

文献2: JP 2001-300933 A (吉野石膏株式会社)
2001. 10. 30, 全文, 第1-2図 (ファミリーなし)

請求の範囲1-12に係る発明は、国際調査報告で引用された何れの文献にも開示されておらず、当業者にとって自明なものでもない。特に、石膏スラリーを混合攪拌機から分取して石膏ボード用原紙に供給する点は、何れの文献にも開示されていない。

請求の範囲13-16に係る発明は、国際調査報告で引用された何れの文献にも開示されておらず、当業者にとって自明なものでもない。特に、分取スラリーをスラリー送出管から石膏ボード原紙の側縁部分及び/又はロールコーターに供給するスラリー分取工程と、分取スラリーを分取した石膏スラリーの残部をシュート部のスラリー吐出口を介して石膏ボード用原紙の中央部に吐出するスラリー吐出工程とを含む点は、何れの文献にも開示されていない。

第Ⅷ欄 国際出願に対する意見

請求の範囲、明細書及び図面の明瞭性又は請求の範囲の明細書による十分な裏付についての意見を次に示す。

請求の範囲 10 に係る発明は不明瞭である。請求項 10 には、「泡又は起泡剤の混入量が制限された石膏スラリーの一部を前記分取口から前記スラリー送出管に送出する」と記載されているものの、「泡又は起泡剤の混入量」が制限されるための構成が不明瞭である。

請求の範囲

1. (補正後) 石膏系芯材を石膏ボード用原紙で被覆した石膏ボードの製造に使用される石膏スラリー分取装置であって、

5 筐体内の混練領域で焼石膏及び水を混練して石膏スラリーを調製し、該石膏スラリーを中空連結部からシュート部に連続的に流出させ、シュート部のスラリー吐出口を介して前記石膏スラリーを石膏ボード用原紙に供給するように構成された石膏スラリーの混合攪拌機に設けられ、前記石膏スラリーの一部を前記混合攪拌機から分取して前記石膏ボード用原紙に供給するために使用される石膏ボード製造用の石膏スラリー分取装置において、

スラリー送出管と流体連通するスラリー分取口が、前記中空連結部及び／又はシュート部の石膏スラリーを分取するように中空連結部及び／又はシュート部に配置されることを特徴とする石膏スラリー分取装置。

- 15 2. 前記スラリー分取口を開閉可能な弁手段を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の石膏スラリー分取装置。

3. 前記スラリー分取口及び弁手段を囲み且つスラリー送出口を備えたケーシングを有し、前記スラリー送出管は、前記スラリー送出口に接続され、該ケーシングの内部領域を介して前記スラリー分取口と流体連通することを特徴とする請求項 2 に記載の石膏スラリー分取装置。

- 20 4. 石膏スラリーにスラリー密度調整用の泡又は起泡剤を添加するための泡供給口が前記中空連結部及び／又はシュート部に配置されることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の石膏スラリー分取装置。

- 25 5. 前記泡供給口は、前記スラリー分取口と前記スラリー吐出口との間に配置されることを特徴とする請求項 4 に記載の石膏スラリー分取装置。

6. 前記スラリー分取口及び泡供給口は、いずれも前記シュート部に配置され、前記スラリー分取口は、石膏スラリーの流動方向において前記泡供給口の上流側に配置されることを特徴とする請求項5に記載の石膏スラリー分取装置。

5

10

15

20

25